

令和2年度 事務事業評価(令和元年度実施事業事後評価)シート / 令和3年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報											整理番号	043			
事務事業名	包括的支援事業費				補助区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算	会計名	介護保険特別会計	款	項	目	事業
担当部	保健福祉部	担当課	幸せ長寿課	担当係	支援係							3	3	1	2
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市高齢者プラン)				根拠法令及び市条例等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 介護保険法, 介護保険法施行令, 介護保険法施行規則, 地域支援事業実施要綱) <input checked="" type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: 地域包括支援センターの設置運営について(厚労省通知)) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 常総市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施にかかる基準等を定める条例等)									

2 事務事業の概要											予算事業全体について記入して下さい。				
対象	市民(高齢者に関する相談)				内容・手段	窓口対応, 電話相談, 訪問など 地域相談窓口6か所 休日・夜間相談窓口1か所 地域ケア個別会議72回(月1回×6か所×12カ月)									
目的	高齢者が安心して生活を続けられるようにするためには, 介護保険サービスの充実だけでなく, 地域のさまざまな社会資源を活用した支援が必要である。そのために, 総合相談・支援を通して関係機関や地域とのネットワークを構築し, 高齢者に対して横断的・多面的に支援していく。														

3 事務事業の主たる成果指標											数値目標の設定が困難な場合は, 文言目標でも結構です。なお, 設定が困難な事業は空欄とし, 設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。			
指標名	地域ケア個別会議参加者数	単位	人/回	目標値	15	目標年次	令和4	年度	指標及び目標値設定の考え方(または設定できない理由)	地域ケア個別会議は, より良い地域包括ケア実現のために, 課題を的確に把握し, 解決していくための手段を導き出す会議であり, 個別課題解決, 地域のネットワーク構築, 地域の課題発見, 資源開発, 政策形成などについて, 地域住民, 企業など多職種が定期的に集まって話し合っている。この会議の目的を実現していくために必要なことは, 多くの方がこの制度を理解し, 参加していただくことである。よって, 地域ケア個別会議への参加人数を指標とする。				

4 事務事業の実績 ①																							
平成29年度				2年間の主な事業内容(実績)																			
決算額				内訳	特定財源	8,651,000	円	前年度(平成30年度)								今年度(令和元年度)							
11,235,301				円	一般財源	2,584,301	円	総合相談支援業務 年365日 高齢者総合相談窓口委託(市内6か所) 年245日 休日・夜間高齢者相談窓口(市内1か所) 年120日 地域ケア個別会議 年72回 地域ケア会議推進協議会 年1回								総合相談支援業務 年365日 高齢者総合相談窓口委託(市内6か所) 年245日 休日・夜間高齢者相談窓口(市内1か所) 年120日 地域ケア個別会議 年65回 地域ケア会議推進協議会 年1回							
目標に対する実績値				9.9				人/回				※コロナウイルス感染拡大防止により2月28日以降に予定していた地域ケア個別会議7回が中止となった。 ※3月11日に予定していた地域ケア会議推進協議会については, コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催により開催した。											
(住民一人あたりの行政コスト)				186				円															
平成30年度																							
決算額				内訳	特定財源	8,679,000	円																
11,272,488				円	一般財源	2,593,488	円																
目標に対する実績値				14.3				人/回															
(住民一人あたりの行政コスト)				188				円															
令和元年度																							
決算額				内訳	特定財源	9,115,070	円																
11,288,013				円	一般財源	2,172,943	円																
目標に対する実績値				13.0				人/回															
(住民一人あたりの行政コスト)				190				円															

5 担当課評価 ②											実施したことによる成果や課題を記入してください。				
成果	目標どおり														
成果内容分析	令和元年度は, 包括支援センターのほか, 地域相談窓口, 休日・夜間相談窓口, 地域ケア個別会議の開催により, 年間1,500件程度の相談ケースに対応してきた。また, 地域ケア個別会議では個別相談のほかに買い物支援や移動支援などの地域課題について, 解決に向けた検討を進めている。														
課題	相談を必要とする高齢者は年々増加し, 高齢者のニーズや相談内容も多様化していくことが想定されるので, 本事業の必要性はより高まっており, さらに, たびたび訪問を行ったり, 長期間かかわっていくケースもあることから, 相談に対応する職員数を確保することが必要だと考える。 また, 地域ケア会議推進協議会で検討された地域課題について, 速やかに課題を解決できるようにするために, 政策形成から事業化までの流れを構築する必要があると考える。														

6 担当部長評価 ③											担当部長で協議のうえ, 評価してください。				
事務事業の方向性															
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止															
評価理由	担当課の評価にあるとおり, 今後は高齢者のニーズ, 相談内容は多様化してくると思われる。行政だけでは, 解決することも困難であるため, 地域の社会資源を発掘し, 利用していくことが重要である。今後は, 如何に地域を巻き込んだ施策を検討し, 実施していくべきである。														

7 実施計画 ④											今後3年間について, 何を・どの程度実施していくか具体的に記入してください。なお, 予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。							
年度	令和2年度				令和3年度								令和4年度					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 総合相談支援業務 <ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターでの相談窓口(来庁, 電話, 訪問) 相談記録の管理 周知活動(包括, プランチ, 休日・夜間) 高齢者総合相談窓口委託 <ul style="list-style-type: none"> 市内6か所での日中の電話相談窓口(社協, GH香, はにかむ, 西部病院, 訪問看護いしげ, GH舞夢) 休日・夜間高齢者相談窓口委託 <ul style="list-style-type: none"> 市内1か所での電話相談窓口(L・ハーモニー) 地域ケア個別会議 <ul style="list-style-type: none"> 参加者 医療関係者, ケアマネ, 民生委員など(報酬なし) 月1回×6か所×12カ月=年間72回開催 個別ケースの対応検討, 勉強会などを実施 第2層協議体として地域課題解決のための活動を行う 地域ケア会議推進協議会 年1~2回開催 <ul style="list-style-type: none"> 開催回数は随時(参加委員には報償費あり) 地域ケア個別会議で検討されたケース等について, 市全体の課題となりうる案件について対応を検討し, 政策形成, 事業化に結び付けていく 				<ul style="list-style-type: none"> 総合相談支援業務 <ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターでの相談窓口(来庁, 電話, 訪問) 相談記録の管理 周知活動(包括, プランチ, 休日・夜間) 高齢者総合相談窓口委託 <ul style="list-style-type: none"> 市内6か所での日中の電話相談窓口(社協, GH香, はにかむ, 西部病院, 訪問看護いしげ, GH舞夢) 休日・夜間高齢者相談窓口委託 <ul style="list-style-type: none"> 市内1か所での電話相談窓口(L・ハーモニー) 地域ケア個別会議 <ul style="list-style-type: none"> 参加者 医療関係者, ケアマネ, 民生委員など(報酬なし) 月1回×6か所×12カ月=年間72回開催 個別ケースの対応検討, 勉強会などを実施 第2層協議体として地域課題解決のための活動を行う 地域ケア会議推進協議会 年1~2回開催 <ul style="list-style-type: none"> 開催回数は随時(参加委員には報償費あり) 地域ケア個別会議で検討されたケース等について, 市全体の課題となりうる案件について対応を検討し, 政策形成, 事業化に結び付けていく 								<ul style="list-style-type: none"> 総合相談支援業務 <ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターでの相談窓口(来庁, 電話, 訪問) 相談記録の管理 周知活動(包括, プランチ, 休日・夜間) 高齢者総合相談窓口委託 <ul style="list-style-type: none"> 市内6か所での日中の電話相談窓口(社協, GH香, はにかむ, 西部病院, 訪問看護いしげ, GH舞夢) 休日・夜間高齢者相談窓口委託 <ul style="list-style-type: none"> 市内1か所での電話相談窓口(L・ハーモニー) 地域ケア個別会議 <ul style="list-style-type: none"> 参加者 医療関係者, ケアマネ, 民生委員など(報酬なし) 月1回×6か所×12カ月=年間72回開催 個別ケースの対応検討, 勉強会などを実施 第2層協議体として地域課題解決のための活動を行う 地域ケア会議推進協議会 年1~2回開催 <ul style="list-style-type: none"> 開催回数は随時(参加委員には報償費あり) 地域ケア個別会議で検討されたケース等について, 市全体の課題となりうる案件について対応を検討し, 政策形成, 事業化に結び付けていく 					
	成果指標	指標名	地域ケア個別会議参加者数	単位	人/回	目標値	15.0	指標名	地域ケア個別会議参加者数	単位	人/回	目標値	15.0	指標名	地域ケア個別会議参加者数	単位	人/回	目標値

8 行政改革懇談会(市民)の意見										
担当部長評価のとおりでよい。高齢化の進行により, ニーズや相談内容の多様化も予想され, 本事業の必要性は高まっている。新型コロナウイルスの影響により, 更なる工夫と対応が必要となってくるが, 行政だけでなく, 地域資源の発掘など地域を巻き込みながら取り組んでいきたい。										

9 最終評価(行政改革推進本部) ⑤										
事務事業の方向性										
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止										
評価理由	地域共生社会を実現するためには, 社会変化等による高齢者の多様化するニーズを解決していかなければならない。そのためには, 行政のみだけでなく, 地域や民間を巻き込みながら取り組まなければならない。									

10 事務事業の改善点と理由 ⑥											実施計画のみ作成する場合も記入してください。					
事業内容																
	予算額	歳出	計	11,937				千円	歳出	計	12,000				千円	
			特定財源	9,639				千円			特定財源	9,690				千円
			一般財源	2,298				千円			一般財源	2,310				千円
	歳入	計	11,937				千円	歳入	計	12,000				千円		